令和８年度

長崎大学大学院総合生産科学研究科
博士課程（5 年一貫制）
総合生産科学専攻

グリーンシステム科学コース

学生募集要項

一般入試（二次募集）

令和 7 年 9 月

長崎大学大学院総合生産科学研究科

〒852-8521　長崎市文教町 1 番 14 号

TEL（095）819-2491（直通）

長崎大学大学院総合生産科学研究科博士課程（５年一貫制）総合生産科学専攻
アドミッションポリシー

総合生産科学研究科の教育理念・目標

総合生産科学研究科総合生産科学専攻では，地球温暖化やエネルギー・食糧・水資源の枯渇化等の地球と人間が相互に関連する諸問題に対して，工学・化学・水産学・環境科学・情報データ科学等の技術と英知を結集し，学問領域を超えて俯瞰的視野で取り組む人材を育成する。長崎大学が目標として掲げる「プラネタリーヘルス（地球の健康）の実現」に向けて，海洋科学技術，水環境技術推進，国土強靭化・減災と環境との共生，水産資源の活用等に関わる研究を IoT やデータサイエンスと共に推進し，持続可能な社会構築に貢献する。脱炭素社会の実現に向け，次世代エネルギー・資源や新機能性物質創製等の最先端科学技術を創出すると共に，グローバルな危機的環境課題を解決できる研究者・技術者・高度専門職業人を養成する。

総合生産科学研究科博士課程（５年一貫制）の教育理念・目標

博士課程（５年一貫制）グリーンシステム科学コースは，持続可能社会構築や地球環境保全のために新しい技術と知を創出し，脱炭素社会の構築に向けて世界最先端技術の推進と海外の大学との国際連携を強化し，地球上で人類が安全に有機的な活動を行うことでカーボンニュートラルに貢献できる研究者及び高度専門職業人の養成を教育目標としている。

総合生産科学研究科博士課程（５年一貫制）アドミッションポリシー

総合生産科学研究科では，入学者に以下の学力・能力，資質・素養を求めます。

(1)　工学，水産学，環境科学又は情報データ科学のいずれかにおいて高い基礎学力がある。
(2)　脱炭素社会の実現に向け，自然と共生する持続社会の発展に貢献する意思がある。
(3)　エネルギー・資源・新素材開発等の最先端技術を創出する意思がある。
(4)　地球温暖化・食糧・資源枯渇化等の地球と人間が相互に関連する諸問題を解決する意思がある。
(5)　国際的な立場で活躍し，課題発見・探求能力，研究計画・マネージメント能力を修得する強い意思がある。

選抜方法に関する別表（求める素質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎　大きい比重：○））

入試区分＼求める資質等		専門分野の基礎学力	グリーンシステム科学を学ぶ姿勢と学力	国際的アカデミアで活躍できる研究者になろうとする強い意志	研究者に必要な素養と適性	国際性ある研究者に必要な英語力を修得するための基礎力
一般入試	英語					○
	口述試験及び面接	◎	○	◎	○	
推薦入試	成績証明書	◎			○	
	口述試験及び面接	◎	○	◎	○	○
外国人留学生入試	口述試験（英語を含む）	◎	○			○
	面接			◎	○	

1. 募集人員

専　攻	コース	募集人員
総合生産科学専攻	グリーンシステム科学コース	3 人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で，「5. 出願手続」に記載の外国語検定試験成績証明書等を提出できる者

(1) 大学を卒業した者及び令和 8 年 3 月までに卒業見込みの者

(2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者

(3) 外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者

(5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者

(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

(7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

(9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって，本研究科において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの（「3. 出願資格審査」参照）

(10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和 8 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの（「3. 出願資格審査」参照）

(11) 前号までの規定にかかわらず，文部科学大臣の定めるところにより，大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって，本研究科において，本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの（「3. 出願資格審査」参照）

3. 出願資格審査

(1) 出願資格(9)又は(10)による出願

①出願資格(9)又は(10)で出願する者については，事前に出願資格を審査する必要があるため，以下の書類を令和 7 年 10 月 20 日（月）までに，長崎大学総合生産科学域事務部学務課大学院係へ提出すること。

提出書類	備考
卒業（見込）証明書	出身（所属）学校長が作成したもの（卒業証書の写しは不可）
成績証明書	出身（所属）学校長が作成したもの
出願資格審査申請書	本研究科所定の様式
入学願書	本研究科所定の様式
研究歴証明書	本研究科所定の様式に，機関の長が証明したもの
研究内容要旨	本研究科所定の様式
出願資格審査結果返送用封筒〔長形3号（12cm×23.5cm)〕	志願者の住所，氏名及び郵便番号を明記のうえ，410円分の切手（速達）を貼付したもの

※本研究科所定の様式は，長崎大学大学院総合生産科学研究科ホームページからダウンロードすること。
「総合生産科学研究科ホームページ」→「入試情報」→「募集要項」
（アドレス：https://www.ist.nagasaki-u.ac.jp/graduate/boshuyoukou)

② 出願資格の審査結果については，出願期間開始前までに本人宛に発送する。なお，出願資格有と認定された者は，「4. 出願期間」及び「5. 出願手続」により手続きを行うこと。

(2) 出願資格(11)による出願

① 出願資格(11)により出願する者は，事前に出願資格を審査する必要があるため，以下の書類を，令和7年10月20日（月）までに長崎大学総合生産科学域事務部学務課大学院係へ提出すること。

提出書類	備考
成績証明書	出身（所属）学校長が作成し，厳封したもの （長崎大学在学生は不要）
出願資格審査申請書	本研究科所定の様式
入学願書	本研究科所定の様式
推薦書	本研究科所定の様式 出身大学（学部）の長，学科長，コース長又はこれに準ずる教員が作成し，厳封したもの
在学証明書	（長崎大学在学生は不要）
履修の手引き （授業内容一覧も含む）	（長崎大学在学生は不要）
出願資格審査結果返送用封筒〔長形3号（12cm×23.5cm)〕	志願者の住所，氏名及び郵便番号を明記のうえ，410円分の切手（速達）を貼付したもの

※ 本研究科所定の様式は，長崎大学大学院総合生産科学研究科ホームページからダウンロードすること。
「総合生産科学研究科ホームページ」→「入試情報」→「募集要項」
（アドレス：https://www.ist.nagasaki-u.ac.jp/graduate/boshuyoukou)

② 出願資格審査結果については，出願期間開始前までに本人宛に発送する。なお，出願資格有と認定された者は，「4.出願期間」及び「5.出願手続」により手続きを行うこと。

③ 注意事項

出願資格(11)により，本研究科博士課程に入学した者の学部学生としての学籍上の身分は退学となる。したがって，種々の国家試験等の資格試験の受験資格で，大学の学部を卒業していることを要件としているものについては，受験資格がないことになる。

本学大学院博士課程に1年以上在学し，必要な単位を修得した者は，「大学改革支援・学位授与機構」に学士の学位授与を申請することができる。

4. 出願期間

令和 7 年 11 月 10 日（月）から令和 7 年 11 月 14 日（金）17：00 まで

(1)　郵送する場合は必ず書留速達とし，**11 月 14 日（金）17：00** までに必着のこと。

郵送先　　〒852－8521　長崎市文教町 1 番 14 号
長崎大学総合生産科学域事務部学務課大学院係

(2)　志願者が出願書類等を持参する場合は，9:00 から 17:00 まで受け付ける。

5. 出願手続

志願者は，以下の手続書類等を，所定の期日までに長崎大学総合生産科学域事務部学務課大学院係へ提出すること。

出願に当たって，指導を希望する教員に事前に連絡を取り，受験や入学後の研究内容について十分相談し，内諾を得ておくこと。

※　本研究科所定の様式は，長崎大学大学院総合生産科学研究科ホームページからダウンロードすること。「総合生産科学研究科ホームページ」→「入試情報」→「募集要項」
（アドレス：https://www.ist.nagasaki-u.ac.jp/graduate/boshuyoukou）

出願書類等	備考
入学願書 （本研究科所定の様式）	予め主たる指導を希望する教員と面談を行ったうえ，入学願書に指導を希望する教員名（「教員一覧」参照）を記入すること。
写真票・受験票・ **検定料納付証明書貼付票** （本研究科所定の様式）	
卒業（修了）証明書/学位授与証明書 **または卒業（修了）見込証明書**	出身（所属）学校長が作成したもの。卒業証書の写しは不可。 ※　なお，出願資格（6）に該当する者で，当該証明書に学士の学位に相当する学位を授与されたことが記載されていない場合は，別途，学位授与証明書を提出すること。 ※　長崎大学の在学生、卒業生および出願資格審査時に提出した者は不要
成績証明書	出身（所属）学校長が作成したもの。 ※　長崎大学の在学生は証明書自動発行機で発行すること。卒業生は証明書発行サービスを利用すること。（出願資格審査時に提出した者は不要）
検定料（30,000 円）	**《 振込期間 》** 令和 7 年 11 月 4 日（火）から令和 7 年 11 月 14 日（金）まで **《 振込方法 》** E-支払いサイト（https://e-shiharai.net/）（英語版　https://e-shiharai.net/ecard/）にアクセスのうえ，①コンビニエンスストア ②ペイジー（金融機関ＡＴM決済）③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング ④クレジットカード のいずれかで支払うこと。（振込時に別途必要な振込手数料は振込者の負担となる。振込手数料は支払方法で違うので申込画面で確認のこと） ※ E-支払いサービス（英語版）では，④クレジットカード払いのみ選択できる。 **《 支払い別の貼付書類について 》** E-支払サービスで選択した支払方法毎に，次の書類を検定料納付証明書貼付票に貼付すること。 ①コンビニエンスストア支払の場合　支払い後，コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書（取扱明細書兼受領書）」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り貼付して提出 ②ペイジー（金融機関ＡＴM決済）支払の場合　支払後，出力される「ご利用明細票」を貼付して提出 ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング，

		④クレジットカードの場合　支払後，E-支払いサイトにアクセスし，受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し，「照会結果」を印刷し所定の様式に添えて提出 ※ E-支払いサービスにおける手順等に関する質問は，同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し，不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。 ※ 上記いずれの方法も利用できない場合は，財務部財務企画課資金管理班（電話：095-819-2060/email: sikin@ml.nagasaki-u.ac.jp）まで問い合わせること。 （注意）E-支払いサービスでは，支払い後のキャンセルはできない。クレジットカードで支払った場合は，申し込み完了と同時に支払いが完了する。 **《 出願に際しての留意事項 》** 検定料が振り込まれていない場合，支払いを証明する収納証明書やご利用明細票等が貼付または添えられていない場合は出願を受理しない。 既納の検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しない。 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には，振り込んだ者の申し出により，当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は，原則，入学志願者本人の負担とする。 なお，返還の申し出は，出願期間の最終日から 14 日以内とする。 〔返還に関する問い合わせ先〕 長崎大学財務部財務企画課資金管理班（TEL 095-819-2060） ※　日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は不要である。
受験票返送用封筒 〔長形 3 号（12cm×23.5cm)〕		志願者の住所，氏名及び郵便番号を明記し，「受験票返送」と朱書きの上，410 円分の切手（速達）を貼付したもの。
住所登録 **（合格通知書等の送付に使用）**		「総合生産科学研究科ホームページ」→「入試情報」→「募集要項」のフォームから，入力すること。（書類の提出は不要） 入力受付期間：令和 7 年 11 月 4 日（火）から令和 7 年 11 月 14 日（金）17 時まで
外国語検定試験成績証明書等		試験日から過去 3 年以内に受験したものに限る。（英語で利用する外国語検定試験は以下の【別表】参照） 成績証明書は，受験票を送付する際に同封して返却する。 ただし，出願時に成績証明書の提出が間に合わない場合または出願時に提出した成績証明書の他に新たに受験したテストの成績証明書が提出できる場合には，事前に大学院係へ申し出ること。
該当者のみ	**受験承諾書** （様式任意）	現在在職中の者（在職したまま修学を続ける予定の者） 所属長又は代表者が署名押印したものを提出すること。
	学位授与証明書	出願資格(2)の出願者で，学士の学位を授与された者 大学改革支援・学位授与機構が発行したものを提出すること。
	学位授与申請受理証明書	出願資格(2)の出願者で，大学改革支援・学位授与機構に学位申請中の者 大学改革支援・学位授与機構が発行したものを提出すること。
	学位授与申請予定証明書	出願資格(2)の出願者で，専攻科修了見込みの者 当該短期大学長又は高等専門学校長が発行したものを提出すること。
	在留資格を証明するもの（写） （外国人志願者）	在留カード又は旅券（入国査証（VISA）の確認ができる部分）の写しを提出すること。
	その他	日本語または英語以外の言語で記載されている書類には，日本語または英語の翻訳文を添付すること。すでに出願資格審査で提出した書類は再度提出する必要はありません。

注）改姓等がある場合は証明する書類を併せて提出すること。

【別表】

外国語検定試験の種類	備考
次のいずれかの外国語検定試験で、試験日から過去 3 年以内に受験したものに限る。	出願時に次のいずれかの成績証明書の原本（後日返却）もしくはデジタル公式認定証を印刷したものを提出。 なお，提出が間に合わない場合または出願時に提出した成績証明書の他に新たに受験したテストの成績証明書が提出できる場合には，事前に大学院係へ申し出ること。
①TOEFL iBT	①TOEFL iBT Test Taker Score Report
②TOEIC L&R 公開テスト	②TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
③TOEIC L&R IP テスト	③TOEIC L&R IP テスト成績表
④IELTS	④INTERNATIONAL ENGLISH LANGUAGE TESTING SYSTEM Test Report Form

(注) 外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT(Home Edition を含む。)は Test Date スコアに限る。）を対象とし，TOEFL ITP は対象としない。

6. 出願に関する注意事項

(1) 出願手続後の提出書類の内容変更は原則認めない。

(2) 受理した出願書類は，返還しない。

(3) 入学試験についての問い合わせは，メールもしくは郵便により行うこと。郵便で照会する場合は，返信先を明記し，所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。なお，電話による問い合わせには応じない。(ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ : seisan_daigakuin@ml.nagasaki-u.ac.jp)

7. 選抜方法

入学者の選抜は，英語並びに口述試験及び面接の成績を総合して行う。なお，口述試験及び面接を受験しなければ失格とする。

英語は，筆記試験を実施しない（試験日から過去 3 年以内に受験した【別表】に掲げる外国語検定試験のいずれかの成績を換算して利用する。）。

(1) 試験日時

令和 7 年 12 月 24 日（水） 10:00～

(2) 学力検査等の配点

英語	口述試験及び面接	総得点
100	300	400

(3) 合否判定基準

学力検査等の総得点の高い順に合格者を決定する。

なお，口述試験及び面接は，次の方法で評価する。

【口述試験及び面接の評価方法】

複数の面接員による個人面接形式で，次の（a）～（c）の方法で試験を行い，基礎学力及び専門知識等について総合的に評価する。

(a) 出願書類を参考にして，志望動機，勉学意欲，一般知識及び社会性を総合的に評価する。

(b) 志願者の学位論文（又はこれに代わる研究業績）及び研究計画の発表を参考にして試問を行い，総合的に評価する。

(c) 専門知識については，志願者の専門を考慮して試問を行い，専門分野の基礎科目に関する知識を評価する。

8. 試験場

長崎大学工学部　　〒852-8521　長崎市文教町 1 番 14 号

9. 受験上の注意事項

(1)　試験前日の午後，工学部 1 号館ピロティーに試験当日の集合場所を掲示するので，集合場所を確認すること。(ただし，入室はできない。)

(2)　受験者は，本研究科から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。

(3)　試験当日，所定の試験室（集合場所）は試験開始時刻 30 分前（9:30）解錠する。志願者は，試験時刻 20 分前（9:40）までに入室すること。(試験開始（10:00）後の遅刻者は受験を認めない。)

(4)　携帯電話等は，試験室に入る前に電源を切っておくこと。

(5)　気象状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。試験当日に台風等の自然災害が発生した場合は，試験日を延期することがある。

(6)　原則として追試験は実施しない。また，不測の事態が生じた場合，再試験を実施することがある。

10. 不正行為

① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を指示され，それ以後の受験はできなくなります。また，受験した試験の全ての科目の成績を無効とします。

ア 入学願書，受験票，解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
イ カンニング（試験の科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。
ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
エ 配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
カ 解答開始の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。
キ 試験時間中に，直線定規以外の定規，コンパス，電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。），そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ク 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※ イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとみなす。(試験時間中，病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は，受験上の配慮申請が必要である。)
ケ 試験終了の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも，次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，①と同様です。

ア 試験時間中に，直線定規以外の定規，コンパス，電卓（持ち込みが許可されている場合を除く。），そろばん，グラフ用紙等の補助具や携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類，教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていること。
イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
ウ 試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
カ その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

11. 合格者発表

令和 8 年 1 月 28 日（水）　10:00

※　長崎大学大学院総合生産科学研究科ホームページに合格者を掲載するとともに，合格者に対し合格通知書を発送する。
「総合生産科学研究科ホームページ」→「入試情報」→「合格発表」
（アドレス：https://www.ist.nagasaki-u.ac.jp/graduate/goukaku）

※　電話による合否の問い合わせには一切応じない。

12. 入学手続等

合格した者は，次により入学手続を行うこと。なお，詳細については，令和 8 年 1 月下旬頃に別途通知する。

(1)　手続期間

令和 8 年 2 月 26 日（木）～令和 8 年 3 月 5 日（木）〔受付時間 9:00～17:00〕（土日祝除く）

(2)　納付金の納入

・入学料　・・・・・ 282,000 円

（注）既納の入学料は返還しない。

〔参考〕

① 令和 7 年度授業料（年額）：535,800 円（前期分 267,900 円，後期分 267,900 円）
② 授業料の納入時期は，前期分 4 月，後期分 10 月になる。
③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用される。
④ 入学料及び授業料については，免除又は徴収猶予の制度がある。（詳細は，入学手続関係書類に同封する。）
⑤ 合格者のうち，日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は，入学料及び授業料は不要である。

13. 追加募集

推薦入試，一般入試及び外国人留学生入試において，合格者が博士課程（５年一貫制）総合生産科学専攻全体の募集人員に満たない場合は，追加募集を行うことがある。追加募集実施の有無については長崎大学総合生産科学域事務部学務課大学院係へ問い合わせること。

14. 個人情報の取扱

(1)　出願書類により取得された個人情報は，入学者選抜業務のために利用する。また，合格者の個人情報は入学手続案内業務のため，入学者の個人情報は，学籍登録業務のために利用する。

(2)　入学試験の成績及びその他の個人情報は，入学料免除及び授業料免除等並びに各種奨学金の選考資料並びに教務関係業務に利用する。

(3)　出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は，入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。

(4)　出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き，以上の目的以外で利用すること又は第三者に提供することはない。

15. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で，受験上及び修学上の配慮を必要とする者は，令和 7 年 10 月 22 日（水）までに，下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え，長崎大学総合生産科学域事務部学務課大学院係へ相談すること。なお，入学者選抜において事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。また，必要な場合は，本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る出身大学関係者等との面談等を行うこともある。

また，事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

○ 申請書の記載内容

(1) 入試の区分
(2) 障がいの種類・程度
(3) 受験上の配慮を希望する事項
(4) 修学上の配慮を希望する事項
(5) 出身大学等でとられていた配慮
(6) 日常生活の状態
(7) 志願者の郵便番号・住所・氏名・連絡先電話番号（FAX 番号）

☆本学では，長崎大学障がい学生支援室を設置して，障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

16. 安全保障輸出管理について

本学は，外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう，「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより，希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるので留意すること。

なお，詳細については各コースへ問い合わせること。

博士課程（5 年一貫制）グリーンシステム科学コースにおける経済的支援について

グリーンシステム科学コースでは、本コースに属する 1～2 年次の学生に対して、研究および就学を支援するため、月額 5 万円を研究奨励金として給付する制度があります。（各年次 6 人を上限）

また、3～5 年次では、次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）による経済的支援（年間で研究奨励金 220 万円＋研究費 50 万円）の優先枠（各年次 5 人を上限）を設け、学業・研究に集中できる環境を提供します。

総合生産科学研究科博士課程（５年一貫制）　科目担当教員一覧

担当教員	研究内容
大嶺 聖	地盤の高度利用技術と地盤環境工学に関する研究
木村 正成	高効率有機合成反応の開発と機能性物質の革新的合成
近藤 智恵子	環境負荷の小さい高性能ヒートポンプおよび冷却デバイスの開発
才本 明秀	固体における破壊現象の予測と工学的応用
作田 絵里	光機能性化合物の創出と応用
中谷 久之	高分子の劣化・生分解化
中野 正基	電子機器用磁性材料の開発
兵頭 健生	機能性セラミックス材料の設計と応用
森口 勇	ナノ構造制御による蓄電デバイス材料の開発
森村 隆夫	熱電エネルギー変換材料の開発と構造解析
矢澤 孝哲	高機能材料の加工・計測
有川 康弘	遷移金属錯体による小分子の活性化
瓜田 幸幾	ナノ空間の特異現象解明
海野 英昭	タンパク質の構造機能解析
大貝 猛	電析法を利用した機能性金属材料の創製
鎌田 海	低次元セラミックスの生化学的応用
白川 誠司	デザイン型有機分子触媒を用いた環境調和型有機合成反応の開発
浜崎 真一	電力系統連系のための電力変換器システムの制御と応用
Bun Chan	Application and development of computational quantum chemistry

※研究指導については、上表の教員に限らず、研究指導資格を有する他の教員も担当する。

令和８年度　長崎大学大学院総合生産科学研究科博士課程（５年一貫制）総合生産科学専攻

入　学　願　書　〔 一般入試 〕

受験番号	※

長 崎 大 学 長　　殿

貴大学大学院総合生産科学研究科博士課程（５年一貫制）総合生産科学専攻に入学したいので，所定の書類及び検定料を添え出願します。

年　　月　　日

ふりがな
氏　　名

年　　月　　日生　　性別（ 男 ・ 女）

志望コース等	グリーンシステム科学コース
指導を希望する教員	
出 願 資 格 (該当番号を〇で囲むこと)	(1) ・ (2) ・ (3) ・ (4) ・ (5) ・ (6) ・ (7) ・ (8) ・ (9) ・ (10) ・ (11)
現　住　所	〒 Email:　　TEL（　　）　　－
出身大学・学部	大学　　学部 高専　　専攻科 卒業・卒業見込・退学予定（飛び入学）年月　　年　　月

記入上の注意

1．※欄は記入しないこと。

2．氏名は，戸籍又は在留カードのとおり記入すること。

履　　歴　　事　　項				
	学　　校　　名	入学・卒業年月	休学の有無 休学期間	資　　格 （学　士）
学歴		入学　　年　　月 卒業　　年　　月	有・無 年　ヶ月	
		入学　　年　　月 卒業　　年　　月	有・無 年　ヶ月	
		入学　　年　　月 卒業　　年　　月	有・無 年　ヶ月	
		入学　　年　　月 卒業　　年　　月	有・無 年　ヶ月	
		入学　　年　　月 　　年　　月	有・無 年　ヶ月	
		入学　　年　　月 　　年　　月	有・無 年　ヶ月	

	勤　務　先（職名）	勤　務　期　間	
職歴		年	年　月 ～　年　月
		年	年　月 ～　年　月
		年	年　月 ～　年　月

	事　　項	年　　月
賞罰		

上記のとおり相違ありません。

年　　月　　日

氏　　名（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

記入上の注意

1．学歴は高等学校から記入すること。ただし，外国人留学生は小学校入学から記入すること。
2．卒業見込みの者については，「卒業」の後に「見込」と記入すること。
3．履歴事項欄の職歴，賞罰のないものは，「なし」と記入すること。
4．入学後，履歴中に虚偽の記載事項が発見された場合には，入学を取り消すことがある。

写 真 票 （一般入試）

受 験 番 号	※
氏　　名	
志 望 コ ー ス	グリーンシステム科学コース

写　真
（縦４㎝×横３㎝）

上半身無帽正面向きで３ヶ月以内に撮影したもの
写真の裏に氏名を記入すること

令和８年度　長崎大学大学院総合生産科学研究科博士課程（5 年一貫制）総合生産科学専攻入学試験

---------- 切りはなさないこと ----------

令和 8 年度　長崎大学大学院総合生産科学研究科博士課程（5 年一貫制）
総合生産科学専攻入学試験

受　験　票 （一般入試）

受 験 番 号	※
氏　　名	
志 望 コ ー ス	グリーンシステム科学コース

写　真
（縦４㎝×横３㎝）

上半身無帽正面向きで３ヶ月以内に撮影したもの
写真の裏に氏名を記入すること

---------- 切りはなさないこと ----------

検定料納付証明書貼付票　（一般入試）

住　　所	
氏　　名	
志 望 コ ー ス	グリーンシステム科学コース
検定料納付証明書貼付欄	

令和８年度　長崎大学大学院総合生産科学研究科博士課程（5 年一貫制）総合生産科学専攻入学試験

---------- 切りはなさないこと ----------

受験上の注意事項

(1) 試験前日の午後，工学部 1 号館ピロティーに試験当日の集合場所を掲示するので，集合場所を確認すること。（ただし，入室はできない。）

(2) 受験者は，本研究科から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。

(3) 試験当日，所定の試験室（集合場所）は試験開始時刻 30 分前（9:30）解錠する。志願者は，試験時刻 20 分前（9:40）までに入室すること。（試験開始（10:00）後の遅刻者は受験を認めない。）

(4) 携帯電話等は，試験室に入る前に電源を切っておくこと。

(5) 気象状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。試験当日に台風等の自然災害が発生した場合は，試験日を延期することがある。

(6) 原則として追試験は実施しない。また，不測の事態が生じた場合，再試験を実施することがある。

---------- 切りはなさないこと ----------

受　験　番　号
※

出 願 資 格 審 査 申 請 書

年　　月　　日

長崎大学長　　殿

ふりがな
志願者氏名

今般，貴大学大学院総合生産科学研究科博士課程（5年一貫制）総合生産科学専攻グリーンシステム科学コースに入学を志願するにあたり，出願資格審査を受けたく所定の書類を添えて申請します。

研　究　歴　証　明　書

氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者は，下記のとおり研究歴を有することを証明する。

記

在籍した機関，部局名及び身分	
研　究　期　間	年　月　日から　年　月　日まで（　年　ヶ月）
研究題目及び研究内容等	別紙のとおり

年　　月　　日

機関名

職名・氏名

※　この証明書には，最終学校修了後の研究歴について記入すること。

※　この証明書は，在籍した機関の長が証明すること。

研究歴証明書　別紙

研　究　内　容　要　旨

氏　　名 _____

研究題目 _____

「２．出願資格(11)」出願者（出願資格審査用）

受　験　番　号
※

推　　薦　　書

年　　月　　日

長崎大学長　　殿

（所属・職名）

推薦者

氏　　名　　㊞

志願者名		志望コース等	グリーンシステム科学コース
推薦理由（志願者の学力，適応性，大学院受験が適当であると判断される理由等）			

注：この推薦書は，志願者の所属する大学の長，学部長，学科長，コース長又はこれに準ずる教員が記入のうえ，**厳封**してください。